

- 1 欧米列強のアジア進出に対抗するため、日本が掲げた国家目標である、経済力と軍事力を強化する政策を何という？
- 2 明治政府が欧米の制度を視察し、不平等条約の改正交渉を行うために派遣した使節団を何という？
- 3 アメリカへの留学を経験し、帰国後に女子英学塾を設立するなど、日本の女子教育の普及と向上に力を尽くした人物は誰？
- 4 日清戦争の賠償金などを活用して建設された、福岡県の官営製鉄所を何という？
- 5 1907年、義務教育の期間は4年から何年にのびた？
- 6 岩倉使節団が改正交渉を目指した、幕末に日本が欧米諸国と結んだ、領事裁判権を認め関税自主権のない条約を何という？
- 7 日英同盟を背景に、日本が朝鮮半島と満州の支配権をめぐって1904年から1905年にかけて行った戦争を何という？
- 8 足尾銅山の鉱毒被害に対し、国会で何度も政府を追及し、被害住民のために一生をささげた人物を誰という？
- 9 学制の公布により、身分や性別に関わらず教育を受けられる対象とされたのは誰？
- 10 明治時代に、銅山の鉱毒によって流域の農作物や住民に甚大な被害を与えた事件を何という？
- 11 鹿鳴館において、外務卿として中心となって領事裁判権の撤廃を目指す条約改正交渉を進めた人物は誰？
- 12 足尾銅山鉱毒事件の被害救済のために尽力し、帝国議会で政府を追及した人物が持っていた職業の肩書は何という？
- 13 足尾銅山鉱毒事件において、政府に対し解決を求めて国会で訴え続けた政治家は誰？
- 14 明治時代に、日本の伝統的な美術を継承し、新しい芸術を育てるために設立された学校を何という？
- 15 八幡製鉄所などが発展を支えた、鉄鋼や機械などを作る大きな産業分野を何という？
- 16 武力による政治改革の試みである土族の反乱が鎮圧された後、言論を重んじる政治へと転換した運動を何という？
- 17 紡績業の発展により、輸入した原料を加工して製品として輸出する貿易形態を確立するために必要となった、輸入原料を何という？
- 18 岩倉使節団の派遣などが一つのきっかけとなった、不平等条約を改めて対等な関係を目指す外交努力を何という？
- 19 日清戦争の賠償金を元手に、日本の重工業発展の基礎として1901年に建設された製鉄所を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	明治政府は「 富国強兵 」を掲げ、近代的な産業を育成して経済力を高めるとともに、徴兵令を制定するなどして強固な軍隊を整備しました。		富国強兵	☐
2	1871年、岩倉具視を特命全権大使として、木戸孝允や大久保利通ら政府の主要メンバーが欧米へ派遣されました。		岩倉使節団	☐
3	津田梅子 は6歳で岩倉使節団に随行して渡米し、11年間の留学生活を送りました。		津田梅子	☐
4	1901年に福岡県八幡村（現在の北九州市）で操業を開始したのが 八幡製鉄所 です。		八幡製鉄所	☐
5			6年	☐
6	岩倉使節団は、岩倉具視を特命全権大使として欧米各国に派遣され、近代的な制度を調査するとともに、最大の目標として 不平等条約 の改正交渉を行いました。		不平等条約	☐
7	日英同盟を背後に、日本は陸軍と海軍を総動員してロシア軍と戦いました。		日露戦争	☐
8	田中正造 は衆議院議員として、この問題がいかに深刻かを政府や議会で繰り返し訴えました。		田中正造	☐
9	1872年の学制公布により、社会のすべての人々、すなわち「 国民 」に対して小学校への就学が義務付けられるようになりました。		国民	☐
10	足尾銅山から排出された鉱毒（煙や廃水）が、周辺の山林を枯らし、渡良瀬川に流れ込んで農地を汚染しました。		足尾銅山鉱毒事件	☐
11	井上馨 は、外務卿として条約改正交渉を主導しました。		井上馨	☐
12	田中正造は「 衆議院議員 」として、当時の政府に対して足尾銅山の鉱毒被害の深刻さを繰り返し訴えました。		衆議院議員	☐
13	田中正造 は、自らも農民とともに現地を調査し、国会で何度も被害の実態を訴えました。		田中正造	☐
14	岡倉天心やアーネスト・フェノロサの協力のもと、1887年に 東京美術学校 が設立されました。		東京美術学校	☐
15	八幡製鉄所の操業は、造船や機械製造といった 重工業 を発展させる土台となりました。		重工業	☐
16	板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことをきっかけに全国へ広がりました。		自由民権運動	☐
17	紡績業の発展により、インドや中国、アメリカなどから安価な 綿花 を大量に輸入し、国内の工場で綿糸へと加工しました。		綿花	☐
18	明治政府にとって、国の独立を確立するための 条約改正 は最大の課題でした。		条約改正	☐
19	日清戦争の賠償金を建設費用に充てて、1901年に福岡県に設立されたのが 八幡製鉄所 です。		八幡製鉄所	☐

言えなかった用語ノート